

令和3年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：大阪府立漕艇センター

評価項目	評価基準	評価委員会の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容	令和4年度の進捗状況
I 提案の履行状況に関する項目 (4) サービスの向上を図るための具体的手法・効果	①提案のあったサービス向上策の取組み ②自主事業の取組み	府民等が漕艇への興味・関心を持つきっかけとなるよう、ホームページの充実を図るとともに、自主事業のPR方法を工夫すること。	自主事業（ボート教室）やボート競技の開催風景など、ホームページの掲載内容を工夫するとともに、随時に情報更新を行うこと。	自主事業（ボート教室）の活動等を通じて利用者の増加に繋げるため、その様子等をホームページに掲載し漕艇センターの魅力を発信する。また、ホームページの情報は、定期的に更新する。	6月に自主事業である市民ボート教室を（計8日間）開催し、その案内をホームページに掲載。今後はその様子をホームページに掲載するなどホームページの充実に努める。